



## 平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場取引所 東 福

上場会社名 東福製粉株式会社  
 コード番号 2006 URL <http://www.tofuku.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 野上 英一  
 (氏名) 中路 節

TEL 092-781-1661

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	2,521	△1.9	29	—	27	—	10	—
24年9月期第3四半期	2,570	3.8	△28	—	△31	—	△34	—

(注) 包括利益 25年9月期第3四半期 83百万円 (—%) 24年9月期第3四半期 △43百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	1.04	—
24年9月期第3四半期	△3.47	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第3四半期	4,050	1,727	42.6	173.43
24年9月期	3,787	1,643	43.4	165.01

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 1,727百万円 24年9月期 1,643百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	—	—	0.00	0.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,640	8.4	52	—	46	—	27	—	2.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期3Q	10,000,000 株	24年9月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	25年9月期3Q	41,383 株	24年9月期	40,383 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期3Q	9,959,284 株	24年9月期3Q	9,960,184 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。平成25年8月9日付にて、四半期財務諸表に対する四半期財務諸表レビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年10月1日～平成25年6月30日）における我が国経済は、個人消費や生産が持ち直し、輸出にも持ち直しの動きが見られるほか、企業収益も製造業を中心に改善している等、全体的に景気は着実に持ち直しております。ただし、海外景気の下振れが引き続き景気の下押しリスクとなっているほか、雇用・所得環境の先行きも依然不透明な状況が続いております。

製粉業界におきましては、世界的な天候不順等の影響により海外穀物相場の動きは不安定であり、また最近の円安傾向を反映して、政府売渡小麦価格は、昨年10月の2.8%の引き上げに続き本年4月には9.7%の大幅な引き上げが行われました。さらに、デフレ等の影響による低価格志向を背景とした販売競争も依然として続いております。

このような中、当社グループは、既存取引先の拡充等による販売力の強化や製造効率の向上及びコストの削減等に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高で25億2千1百万円と対前年同期比1.9%の減収となりました。損益面につきましては、営業利益2千9百万円（前年同期営業損失2千8百万円）、経常利益2千7百万円（同経常損失3千1百万円）、四半期純利益1千万円（同四半期純損失3千4百万円）とそれぞれ増益となりました。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

#### <製粉事業>

製粉事業につきましては主力の小麦粉は、政府売渡小麦価格の改定に伴い昨年7月に大幅な製品価格の引き下げを、また同12月には製品価格の引き上げを行っております。かかる状況下において販売力の強化に努めた結果、販売数量で対前年同期比5.1%の増加となりましたが、上記価格改定による製品価格の引き下げの影響が大きく、売上高では同8千1百万円減の16億3千9百万円（対前年同期比4.7%減）となりました。

副製品のふすまは、生産数量の増加に伴う販売数量の増加及び好調な市況を背景とした販売単価の上昇により、売上高で1億5千9百万円と対前年同期比2千4百万円（同18.6%増）の増収となりました。

ミックス粉は、販売競争の激化に伴う価格の引き下げ等により、売上高は対前年同期比8百万円減の1億8百万円（同7.2%減）となりました。

商品は、子会社の販売が好調に推移したこと等により、売上高は対前年同期比2千2百万円増加の5億8千6百万円（同3.9%増）となりました。

不動産収入につきましては、昨年3月に本社敷地内に所有する賃貸物件のテナントとの契約が終了したため、売上高は大幅に減少し3百万円となりました。本物件につきましては、外部に委託しておりました製品の保管及び商品発送業務等について活用を図りコストの軽減に努めておりますが、さらに一層の積極的な活用を図ってまいります。

以上の結果、製粉事業の売上高は24億9千7百万円（同2.1%減）、セグメント利益は1億6千万円（同7.1%増）となりました。

#### <不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業につきましては、テナントの入れ替えに伴い、一昨年12月から新テナントが入居したため、売上高2千4百万円（同28.0%増）、セグメント利益1千万円（前年同期セグメント損失1千1百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末（平成24年9月30日）に比べ2億6千2百万円増加し、40億5千万円となりました。この主な要因は、原材料及び投資有価証券の増加によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億7千9百万円増加し、23億2千3百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ8千3百万円増加し、17億2千7百万円となりました。この主な要因は、株式等評価差額金及び繰越利益剰余金が増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の連結業績予想につきましては、原料小麦価格の動向や電力料金の値上げ問題さらには低価格志向を背景とした販売競争の激化など当社を取り巻く環境は依然として厳しいものがありますが、一層の販売力の強化や製造効率の向上、さらには徹底したコスト削減を推し進めておりますので、平成24年11月13日に公表いたしました連結業績予想のとおりに変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	298,216	361,864
受取手形及び売掛金	524,980	469,612
商品及び製品	186,826	215,646
原材料及び貯蔵品	500,422	707,277
その他	34,692	41,544
貸倒引当金	△2,826	△3,268
流動資産合計	1,542,311	1,792,676
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	707,796	685,186
機械装置及び運搬具(純額)	522,865	478,525
その他(純額)	148,834	152,258
有形固定資産合計	1,379,497	1,315,970
無形固定資産	20,212	17,129
投資その他の資産		
投資有価証券	557,580	661,274
その他	420,635	393,904
貸倒引当金	△132,471	△130,299
投資その他の資産合計	845,745	924,880
固定資産合計	2,245,455	2,257,979
資産合計	3,787,766	4,050,656
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	217,867	232,683
短期借入金	1,012,000	1,190,000
1年内返済予定の長期借入金	224,538	206,788
1年内償還予定の社債	40,000	20,000
未払法人税等	3,095	17,460
賞与引当金	20,711	8,387
その他	120,127	151,685
流動負債合計	1,638,339	1,827,005
固定負債		
長期借入金	358,302	344,068
退職給付引当金	835	850
その他	146,874	151,587
固定負債合計	506,011	496,505
負債合計	2,144,351	2,323,511

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,876	67,876
利益剰余金	1,116,921	1,127,283
自己株式	△3,517	△3,604
株主資本合計	1,681,280	1,691,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△37,866	35,590
その他の包括利益累計額合計	△37,866	35,590
純資産合計	1,643,414	1,727,145
負債純資産合計	3,787,766	4,050,656

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	2,570,275	2,521,627
売上原価	2,172,389	2,105,268
売上総利益	397,886	416,358
販売費及び一般管理費	426,454	386,618
営業利益又は営業損失(△)	△28,567	29,739
営業外収益		
受取利息	89	29
受取配当金	6,272	6,562
持分法による投資利益	16,557	11,672
その他	775	4,842
営業外収益合計	23,695	23,107
営業外費用		
支払利息	25,785	24,694
その他	355	563
営業外費用合計	26,141	25,257
経常利益又は経常損失(△)	△31,013	27,589
特別損失		
固定資産除却損	5,059	206
その他	59	—
特別損失合計	5,118	206
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△36,132	27,383
法人税、住民税及び事業税	3,670	18,715
法人税等調整額	△5,252	△1,693
法人税等合計	△1,582	17,022
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△34,549	10,361
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△34,549	10,361



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△34,549	10,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,796	72,417
持分法適用会社に対する持分相当額	△218	1,038
その他の包括利益合計	△9,014	73,456
四半期包括利益	△43,564	83,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△43,564	83,817

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計 (千円)
	製粉事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高			
外部顧客への売上高	2,551,523	18,752	2,570,275
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,551,523	18,752	2,570,275
セグメント利益又は損失(△)	150,294	△11,642	138,651

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	138,651
全社費用(注)	△167,219
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△28,567

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計 (千円)
	製粉事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高			
外部顧客への売上高	2,497,627	24,000	2,521,627
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,497,627	24,000	2,521,627
セグメント利益	160,933	10,862	171,795

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	171,795
全社費用（注）	△142,055
四半期連結損益計算書の営業利益	29,739

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。